

ました。

コロナ禍も収まりかけた2022年頃からパーティーも徐々に開かれるようになり、私自身も外部のパーティーに参加するようになりました。やはりパーティーは格別に楽しい。みんなが着飾り、音楽に乗って軽快に踊る。その後、私は、関西地区の他、近県(福井・岐阜・愛知等)のパーティーにも積極的に参加しています。

2022年6月からはコールの練習も始め、支部の講習会にも参加して多くを学びました。スクエアダンスは奥が深く、どんなコールでも止まらずに踊れるダンサーになるのは大変ですし、皆を楽しませるコーラーになるのはもっと大変だと、やってみてわかりました。力を付けて将来はパーティーでコールできるようにと、頑張っています。

スクエアダンスに出会ってから、あっという間の5年間が過ぎました。これからも、楽しく踊り、学びを続け、長く楽しんでいきたいと思っています。

「生きがい探し」で出会いました

長崎スクエアダンスクラブ(長崎県) 片淵 孝治

私がスクエアダンスに出会ったのは50歳の時です。当時私は、“無趣味の会社人間”生活の日常に疑問を感じ、退職後の人生の生きがいを探していました。手始めに、中高齢者の健康生きがい作りを支援する財団法人の「健康生きがい作りアドバイザー」の資格を取り、仲間と活動を始めました。そのうち、同世代の夫婦5組が仲良くなり、会食や小旅行を重ねるようになり、その仲よしメンバーの一人が、若い頃に「スクエアダンス経験あり」ということが話題になりました。

音痴の私にとっては、「ダンス」といえば、高校体育祭でドキドキして踊ったフォークダンス「オクラホマミクスサー(籠の中の七面鳥)」しか知らないダンス音痴でした。ところが話がどんどん進み、佐世保にコーラー経験者がおられる事が分かり、更に、町内フォークダンス愛好者の参加も得て、長崎県で初めてのスクエアダンスクラブ「長崎オレンジスクエアーズ」発足に至りました。

振り返れば、米国教育官ニプロ氏が、終戦直後、長崎の小学校でスクエアダンスの指導を始めてから50年も経っていました。いまでは、長崎県にはSDクラブが7団体、約80人愛好者が楽しんでいます。

私がSDを始めたキッカケとは、私の個人的な動機「会社人間の生きがい探し」→「健康生きがい作り活動」→「地域仲よしグループ」→「SD経験者との出会い」→「長崎初のスクエアダンスクラブの設立」と繋がっていきました。

スクエアダンスを始めるキッカケは色々とは思いますが、時代は移り変わっても、私と同じように「健康

と生きがい」を探し求めている老若男女は多いと思います。「いつでも」「どこでも」「だれでも」できる等スクエアダンスの素晴らしさを一人でも多くの人に知ってもらい、生きがいとして資する事が出来ればと願いながら仲間集めに努めています。

雪解けを待たずに この世界に飛び込んだ私

スウィンガーズ'H(北海道) 横地 愛子

『人口が100万人以上いる大都市で年間の積雪量が500cmを超えるのは世界中で札幌だけ』という我々札幌市民にとっては自慢とも自虐ともとれるトリビアのとおり、白く重たい雪に閉ざされる世界一の冬(シドニー・シェルダン並の超訳!)という季節は雪が解けたらどこに行こう、春になったらあれをしよう、暖かくなったらこれをしてみたいと、新たな期待や挑戦を胸に抱く時期でもあるわけです。

例に漏れず8年前の私も、冬籠り中の暖かい部屋の中で猫をひざに乗せながらぬくぬくと着る毛布に包まって春から新しく始めようと「なにか」を虎視眈々とうかがっておりました。なにぶん、ひざの上に猫が乗っているので虎視眈々とGoogle検索をすとか、虎視眈々と情報ブログを読むとか、虎視眈々とYouTubeを見ることがその環境で出来る最大限の探索であり寅年の私にぴったりの活動……つまりそう、簡単に言えば、満腹の虎よろしく不精にも一歩も動かず手元の文明の利器を活用していました。

なにかしたいけどなにをしたらいいのかワカラナイ、という症状の私にはYouTubeは最適だったようで、以前経験したことのあるあれこれ(フラダンス、太極拳、日舞、バレエ、サルサダンスetc)の動画をぼんやり眺めていると「あなたにはこれもおすすめですよ!」と次々に新しい動画を紹介され、やれジョージアンダンスだ(ヒザ!)やれスイスの民族舞踊だ(楽しそう!)ならばフォークダンスはどうだと(懐かしい!)さらにロカビリーダンスだ(衣装かわいい!)……なるほど、なるほど、それならばあなたには、こちらの動画をどうぞ!! と、渾身の力でおすすめされたスクエアダンスに見事たどり着いたのでした。

YouTubeさんGJ。最初に見たその動画はうろ覚えですが、イベント会場の屋外で2~4セットの小規模ながらも楽しそうに踊る姿と可愛らしいコスチュームがとても素敵で、画面内に映る人々は皆楽しげに笑っていました。スクエアダンスの魅力がギュッと詰まった見事な動画だったわけです。そしてすぐにGoogleで『スクエアダンス 札幌』と検索し、我がクラブスウィンガーズ'Hを見つけ見学の算段をたて雪解けを待たずにこの世界に飛び込んだ私が、数年後長男を誘うお話はまた別の機会に(smile)。

